

2023Japan National Team Report ” サポーター”



報告者氏名	堀野 香澄
大会名	ASIAN&OCEANIAN CHAMPIONSHIP
開催地	ABU DHABI , UAE
大会期間	2023/10/29-11/5

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	美しい都会と美しい海と自然。 物価は高いが食事はとても美味しく、生活が快適。 気温は高く、湿気が多い。日の入りは比較的早い。
宿泊場所	コーニッシュホテル 選手とおなじホテルに宿泊しました。
大会のサポーターへの対応は	涼しく広い待合い場所を準備してくれて暑い中とても快適に過ごせました。 トラックトラック用のテレビは3台も完備。 アブダビを感じさせてくれる展示品もたくさんあり、温かいおもてなしを感じました。 不定期に観覧艇あり(無料) 定員は10名
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	前半は生活と環境に慣れるのに必死な様子。コンディションを整えるのが一番難しいと思いました。
サポーターとして気をつけたことは？	ONとOFF のメリハリを意識しました。 「いつもどおり」が出来るように、体調やメンタルの変化に対していつも以上にこちらが意識して注意しました。 ホッとリラックスできるよう、おいしいおにぎり。 ホテルのプールには大人付き添い必須だったため、選手と一緒に楽しみました。
海外の選手を見て感じたことは？	意思がはっきりしている。良い意味でマイペースなところは見習いたいところです。
日本の選手を見て感じたことは？	中学生たち(特に女子)はコミュニケーション力が高く積極的に他国の選手たちと交流していました。 慣れない環境の中、日本選手同士で助け合ったり励ましあったり10人それぞれの良いところが見えました。

Spare day の 過ごし方は？	2日前入りしてフネ受け取り。じっくり整備。翌日はしっかりと海上練習。 チームレース不出場の日は出船を見送った後に対岸のウォーターパークへ行き、しっかり遊びながら応援しました。 そちらからの方がレース海面に近く、選手たちも興奮して応援していました。 大会終了後は砂漠とモスクに行きました。
日本チームとしての 課題はありました か	チーム結成時から大会本番までにたくさん合宿を繰り返したことにより、選手も保護者も良いチームになったと思います。このチームでとても成長させていただき、本当に感謝しています。 時間管理！持ち物管理！まだまだ選手たちには伸びしろがたくさんあると感じました！私自身もですが… 前半は上記の件で何回か叱られていましたが、後半はみんながんばっていて成長を感じました。 小6の息子にとっては起床～大会スケジュール～睡眠までが普段の生活時間をオーバーしていた為、長い期間で途中フラフラだったため意識してリラックス時間を作りました。その点に関してもチームとして受け入れてくださり柔軟に対応させていただきました。来年にむけて体力作りをしていきたいと思います。
JODAへの要望	
その他	親子で良い経験をさせていただきました。 今年のアジアチームで得たものを全て吸収して、また来年にむけてがんばります。 アジアチームの皆さま、JODA のみなさま、クラブのみなさんに感謝しています。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会